

1 部・室の基本方針

(1) 部の組織目標	(2) 「まちづくり構想 福知山」で掲げる基本政策・施策の実現、及び行政改革大綱 2022-2026 の取組推進に向けた部内の運営方針
<p>■文化・芸術活動の拠点整備を推進する。</p> <p>■スポーツの振興とスポーツ環境の整備を図る。</p> <p>■組織風土を改善し人材育成を図る。</p>	<p>【まちづくり構想 福知山】</p> <p>4-3 学びを深められる地域資源の継承・発展 ■生涯学び続けること、自己研鑽やスキルアップを支援する。自分にあった学びを続け、深めていくために市民が地域文化に触れられる機会を提供する。 施策①文化財の保護・活用と地域文化の継承</p> <p>5-1 アクティブに人生を歩める生きがいがいづくり ■誰もが生涯にわたり、健康で主体的な生き方をできるように、スポーツ活動や文化・芸術活動の基盤整備や取り組みなどを進めていく。 施策①する・みる・ささえる・はじめる生涯スポーツの推進 施策②生活の質を高める文化・芸術活動の振興</p> <p>9-1 公共施設の最適化 ■公共施設の適切な維持、管理、更新に取り組むとともに、民間事業者などによる公共施設の利活用の促進を図り、持続可能で発展性のあるまちづくりに向けて、計画的に公共施設マネジメントを推進する。 施策①持続可能なまちづくりに向けた公共施設の再配置 施策②地域価値向上を図るための公有財産の利活用</p> <p>行政改革大綱2022-2026 ■既存の意見聴取方法に加えて、DXの推進とICTを活用した手法を積極的に業務に取り入れ、職員の事務事業を軽減し、職員が市民と直接対話できる時間の確保と増加を図る。</p>

2 令和7年度の重点目標

No	重点目標	現状認識（重点目標の背景にある現状と課題、社会の動向など）	取組内容及び成果指標	達成状況（年度末評価）	達成度
1	「福知山マラソン」の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 参加者数が低迷する福知山マラソンについて、定員を満たす参加者を獲得し本市の一大イベントとして盛大に開催することで、市民スポーツの活性化と地域振興を図る必要がある。 	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第32回大会を検証し、他大会との差別化を図り地方都市ならではの大会運営を企画・立案し、実施する。 SNS等を活用し多角的な広報を展開する。 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> エントリー者数 6,000人 		
2	スポーツ施設の整備促進	<ul style="list-style-type: none"> 市民の合意形成のうえ荒河スポーツ施設（仮称）の整備を進める必要がある。 市内主要スポーツ施設の今後の活用方針と効果的な統廃合の検討を進める必要がある 	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケートや説明会など地元や市民との合意形成を図り、施設の機能等を検討する。 スポーツ推進計画に基づく、市内スポーツ施設の活用方針を検討する。 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 荒河スポーツ施設（仮称）基本構想・基本計画の策定と実施計画の着手 弓道場の改修を完成する。 		
3	新文化ホール整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> 新文化ホール基本計画の再検討と事業用地の確保、事業方針の検討が必要である。 	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 議会や市民に対して丁寧な説明を行い、再検討委員会において検討を進める 再検討した基本計画を踏まえて、事業運営計画と基本設計に着手する。 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 再検討の結果を必要に応じて反映した基本計画を改定する。（R07年9月） 機能・規模・場所及び整備手法を決定し、基本設計へと事業を進捗させる。 		

4	文化施設の活用方針の決定	<ul style="list-style-type: none"> ■市内文化施設の今後の活用と運営方針の検討を進める必要がある。 	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■厚生会館の今後の対応方針を決定 ■福知山城周辺施設のエリアマネジメントを検討 ■美術館収蔵庫の適正な管理 ■出演者を公募し、練習を重ね市民による「市民交流公演事業（演劇）」の公演を開催する。 ■美術館で特別展「この史代展」を開催する。 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■市民参加による舞台芸術活動の検討・実施 ■美術館で新たな特別展の開催 前期・後期で入館者合計 2,000 人 		
5	文化財・文化芸術資料の利活用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■歴史的公文書を保存活用するためのルールが必要である。 ■市民が身近に美術館を感じるための仕掛けが必要である。 	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■歴史的公文書の保存・管理・利用（目録の公開・閲覧）についてのガイドラインの策定 ■市民が美術館を身近に感じて親しむため収蔵作品の利活用方法を検討 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■市民への公開 4 回（ロビーで文化財） ■市民参加型の新たな美術館での企画立案 1 件 		

【達成度】

区分	達成の度合	定量的な判断基準	定性的な判断基準
A	目標を著しく上回る成果をもって達成	達成水準に対して 150%以上の成果	期待を大幅に上回る成果
B	目標を上回る達成	達成水準に対して 110%以上の成果	期待以上の成果を挙げた
C	目標通りに達成	達成水準通り（100%）の成果	ほぼ期待通りの成果を挙げた
D	目標を未達成	達成水準に対して 100%未満 複数の成果目標に対して一部未達成	期待通りの成果に至らなかった
E	目標を著しく未達成	達成水準に対して 50%未満	期待を大幅に下回る結果

3 所管部署が関与する庁内推進組織

推進組織の名称	役割等	所管事項（概要）	令和6年度取組内容	進捗状況（事務局課のみ記載）